

滝口先生と石川先生による土曜特別授業を行いました

5月25日(土)に滝口 隆幸 先生（元 小石川中等教育学校(東京都) 数学科教諭）と石川 勝也 先生（開成中学校・高等学校(東京都) 理科教諭）をお招きし、1年生が今年度1回目の土曜特別授業を受けました。

滝口先生の講座では、パスカルの三角形を使って、色々な規則性を発見したり、文字式で表したりするなど、高校2年生の数学Ⅱで学ぶハイレベルな内容の入門編を楽しみました。

「パスカルの三角形の規則を見つけるのが難しかったです。奇数、偶数の色塗りをしたら、とてもきれいだったので不思議でした」(女子)

「1つの図形も、よく見ると色々な発見があることが分かって、身近なものも見つめ直してみたいと思いました」(女子)



滝口先生の講座



石川先生の講座

石川先生の講座では、天文学の発展に寄与してきた先人の労苦や偉業を振り返るとともに、流星と彗星の違いと共通点や、太陽系から銀河系、銀河団へと広がる宇宙の広大なスケールについて伺いました。

「一人ひとりの人間や、高志中学校・高校は、こんなにも小さいということを今まで知りませんでした。宇宙はとても広い。そのことが強く印象に残りました。」(男子)

「私たちは、宇宙の中の、銀河系の中の…とすごく小さい存在だと分かりました。宇宙の大きさを実感しました」(女子)